

日本更生保護学会第7回大会

日本更生保護学会第7回大会を、平成30年12月1日・2日に、立教大学池袋キャンパスで開催します。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

- ・開催日：平成30年12月1日（土）・2日（日）
- ・会場：立教大学池袋キャンパス（東京都豊島区西池袋3-34-1 裏面案内図参照）
- ・主催：日本更生保護学会
- ・後援：法務省、日本更生保護協会、全国保護司連盟、全国更生保護法人連盟
全国就労支援事業者機構、日本更生保護女性連盟、日本BBS連盟
刑事政策研究会、立教大学コミュニティ福祉学部

プログラム（予定につき変更の可能性があります）

12月1日（土）

【タッカーホール】

- 受付 12:30より（2階ロビー）
- 総会 13:00～13:40
- 招待講演 13:45～14:45
チェ・ウン・ヨル氏
（Dr. Choi, Eung-Ryul、韓国矯正学会副会長）
「韓国更生保護事業の現状と発展方策」
- 大会企画シンポジウム 15:00～18:00頃
「保護観察対象者の更生と社会統合 再考」

【企画・司会】

小長井 賀典（立教大学、司法福祉）

【パネリスト】

- ・齋藤 行博（法務省矯正局）
「調査研究から得られた知見-成人犯罪者の再犯リスク要因」仮題
- ・三宅 仁士（関東地方更生保護委員会）
「実務から得た知見-犯罪者の更生要因と有効な処遇」
- ・西田 恵子（立教大学）
「地域福祉の視座-地域包括ケア」

【指定討論者】

吉開 多一（国士舘大学、刑事法）

- 情報交流会（会費制） 18:30～20:30

12月2日（日）

【7号館 1～3階】

- 受付 9:00より（1階ロビー）
- セッション及び自由報告 9:30～12:30
 - 1 刑の一部の執行猶予制度の現状と課題
[1階 7101 教室]
 - 2 再犯防止推進計画の実現に向けた
保護司・保護司組織の役割
[2階 7201 教室]
 - 3 更生保護施設における被保護者の特性に応じた処遇と外部協力者の活用～地域連携を目指して～
[2階 7202 教室]
 - 4 医療観察におけるアセスメントの現状と課題
[2階 7203 教室]
 - 5 BBS運動の新たな活動 -BBS発足70周年・キーコンセプト「つづける・つなげる・つぎの手に」を考える [2階 7204 教室]
 - 6 自由報告1 [3階 7301 教室]
 - 7 自由報告2 [3階 7302 教室]

- ・参加申込方法： 別紙大会参加申込書を郵送またはFAXで学会事務局宛にお送りください。折り返し、郵便振替用紙を送付しますので事前にお振り込みください。会員には、事前に郵便振替用紙をお送りいたします。
- ・大会参加費： 2,000円（当日申込の場合は（振込がなかった場合も含む。）3,000円）
- ・交流会参加費： 4,000円（事前申込のみ）

会場案内（立教大学・池袋キャンパス）

電車でのアクセス

（立教大学池袋キャンパス：東京都豊島区西池袋 3-34-1）

J R	池袋駅西口より大学正門まで徒歩約7分
地下鉄東京メトロ	丸ノ内線/有楽町線/副都心線 池袋駅西口より大学正門まで徒歩約7分 有楽町線/副都心線 要町駅6番 出口より大学正門まで徒歩約6分
西武鉄道	西武池袋線池袋駅西口より大学正門まで徒歩約7分 西武池袋線椎名町駅北口よりマキム門まで徒歩約12分

J R各線・東武東上線・西武池袋線・東京メトロ丸ノ内線/有楽町線/副都心線「池袋駅」下車
西口より徒歩約7分

立教学院（池袋） 構内案内図



（問い合わせ先） 日本更生保護学会事務局 電話：03-3356-5721 FAX：03-3356-7610

E-mail：gakkaijimu@kouseihogo-net.jp